

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	20,937	951	0
	県支出金	(千円)	0	0	22,972	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	524,573	292,479	0
	一般財源	(千円)	874,609	405,627	0	0
事業費計		(千円)	874,609	951,137	316,402	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.60	2.00		
		時間外勤務 (時間)	270.00	270.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	4,947	14,785		
事業コスト		(千円)	879,556	965,922		

R01年度当初積算根拠	嘱託医・保育コンシェルジュ報酬 10,050千円 講師等謝礼 669千円、旅費 672千円 消耗品・光熱水費・給食材料等 221,208千円 郵便・検査等手数料 13,987千円 バス運転等委託料 17,687千円、テレビ受信料 558千円 多子世帯保育料軽減補助金等 50,571千円 過誤納還付金 1,000千円
-------------	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,500	1,305	3,327	0
事業費計		(千円)	1,500	1,305	3,327	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	3.70	3.70		
		時間外勤務 (時間)	1,327.00	1,327.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	29,644	29,405		
事業コスト		(千円)	31,144	30,710		

R01 年度当初積算根拠	諸用紙印刷代 1,700千円 入所入園受付事務職員派遣手数料 1,627千円					
-----------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	417 利用者負担額の決定・徴収事業								
戦略プラン					担当部課	こども部幼児保育課			
総合戦略					係名	入所入園係			
					新規・継続	継続			
予算科目	01-030204-11 保育所運営に要する経費				事業分類	法定事務			
要求区分		事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
個別計画	次世代育成支援対策行動計画・後期計画								
根拠法令	児童福祉法、子ども子育て支援法				事業体制	職員のみ			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
保育所入所児童の保護者の所得に応じた利用者負担額の決定を行い、応分の受益者負担と保育を受ける機会の平等性を確保する。					<ul style="list-style-type: none"> 保育所入所児童全員について利用者負担額の算定を行い決定を行う。 利用者負担額を口座振替等で行い収納確認を迅速に行う。 利用者負担額の滞納世帯に対し納付の勧告をすることで、利用者負担額の徴収率向上を目指す。 				
評価									
事業計画					活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> 年間を通し、滞納者への電話や手紙での催告を行い、児童手当からの徴収を引き続き行う。 現年度の徴収率を向上させることにより、過年度滞納額を減らす。 					<ul style="list-style-type: none"> 児童手当からの保育料徴収を行うことで、徴収率アップに繋げることができた。 滞納とみなす期間の範囲を広げたことにより、対象者が増え児童手当から徴収することができた。 滞納世帯を増やさないためにも電話等での催告を常に行った。 総務課が主催した市が保有する債権に係る研修等を受講した。 				
成果					課題				
口座振替での納入を促進し徴収率向上につながった。					高額滞納者が増えている。				
改善目標（R01年度にむけて）									
高額滞納者への電話等での催告を今よりも定期的にする。									
指標の推移									
1	指標名	利用者負担額徴収率 (%)					成果指標		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	98.8	98.8	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0	
	実績	98.6	98.9	99.0	98.9	98.6	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	滞納繰越分収納率 (%)					活動指標		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	14.6	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	13.1	14.1	16.3	16.3	17.8	0.0	0.0	

	指標の概要	行政改革アクションプラン「36 保育料の滞納額の縮減」該当指標						
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,706	2,232	2,159	0
事業費計		(千円)	1,706	2,232	2,159	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.90	2.50		
		時間外勤務 (時間)	425.00	425.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	7,470	18,698		
事業コスト		(千円)	9,176	20,930		

R01年度当初積算根拠	封筒印刷代	224,868円
	郵送料	1,933,520円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報							
事務事業名	418 民間保育園・市外保育園運営委託事業						
戦略プラン					担当部課 係名	こども部幼児保育課 入所入園係	
総合戦略					新規・継続	継続	
					事業分類	法定事務	
予算科目	01-030204-12 民間保育所運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解	
要求区分		事業期間				<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画	
個別計画	H26：次世代育成支援対策行動計画・後期計画 H27：子ども・子育て支援プラン					<input type="checkbox"/> 実行	
						<input type="checkbox"/> 評価・検証	
根拠法令	子ども・子育て支援法				事業体制	職員のみ	
					市長公約		

概要	
事業の目的	事業の概要
民間保育園へ事業を委託し保育の実施を行う。 市外の保育所へ入所希望をし決定した場合に、委託協議及び委託料の支払いをする。	<ul style="list-style-type: none"> 入所措置児童数に応じた委託料の支払い。 入所希望児童の入所受付と決定を行う。 委託料の支払い。

評価	
事業計画	活動実績
<ul style="list-style-type: none"> 運営委託を行っている各施設との連絡等を密にし、運営費の支払いを正確に行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内民間保育園36園への運営委託 認定こども園8園、小規模保育事業所5園への給付 市外保育園への給付
成果	課題
運営委託を行うことで、入所を希望する保護者支援を行うことができた。	

改善目標（R01年度にむけて）							

指標の推移								
1	指標名	民間保育園等入所児童数 (人)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3,063.0	3,204.0	3,456.0	3,799.0	4,029.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	1,206,270	1,825,181	1,883,928	0
	県支出金	(千円)	651,448	985,264	941,964	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	1,032,239	1,225,249	1,227,382	0
	一般財源	(千円)	1,523,292	1,758,949	1,688,155	0
事業費計		(千円)	4,413,249	5,794,643	5,741,429	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.00	2.00		
		時間外勤務 (時間)	500.00	500.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	15,476	15,355		
事業コスト		(千円)	4,428,725	5,809,998		

R01年度当初積算根拠	民間保育所運営委託料（平成30年度実績見込み額＋令和元年度新設園見込み額）5,741,428,331円					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	市内の民間保育園も年々増えており、それに伴い入所児童数も増加している。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	44,189	46,344	74,430	0
	県支出金	(千円)	72,628	76,576	117,806	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	356,217	320,297	425,587	0
事業費計		(千円)	473,034	443,217	617,823	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.80	1.50		
		時間外勤務 (時間)	300.00	300.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	6,443	11,331		
事業コスト		(千円)	479,477	454,548		

R01年度当初積算根拠	郵便料 913千円					
	乳児等保育事業費補助金 38,154千円					
	延長保育事業費補助金 55,533千円					
	障害児保育対策事業補助金 50,400千円					
	一時預かり事業補助金 90,959千円					
	民間育児サービス事業費補助金 600千円					
	認可外保育施設遊具等設置事業費補助金 500千円					
	病児・病後児保育事業費補助金 72,424千円					
	保育士等処遇改善助成金 275,940千円					
	保育体制強化事業費交付金 32,400千円					

予算の方向性	理由	民間保育所の新設が相次ぐことと制度の見直し等による。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	1,048,342	14,666	787,309	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	226,475	1,833	98,445	0
事業費計		(千円)	1,274,817	16,499	885,754	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.80	2.50		
		時間外勤務 (時間)	100.00	100.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	5,939	17,892		
事業コスト		(千円)	1,280,756	34,391		

R01 年度当初積算根拠	選定会議委員謝礼 32千円 児童福祉施設整備費補助金 885,722千円					

予算の方向性	理由	子ども・子育て支援プランの見直しにより、保育所新設を行い、待機児童解消に努める。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	3	他の事業に優先して進める必要がある。
事業の優先度はどうか		